

NTT都市開発について	01
社長メッセージ	03
特集 「歴史・文化」の継承と共生	07
連結財務ハイライト	11
At a Glance	12
NTT都市開発のビジネス	13
コーポレート・ガバナンス	21
役員一覧	23
独立役員からのメッセージ	24
CSRマネジメント	25
データサマリー	27
会社情報	30

「中期ビジョン2018～さらなる成長をめざして～」の実現、
中長期的な企業価値の向上にむけて邁進してまいります

社長就任にあたって

このたび代表取締役社長に就任しました中川裕です。

当社は、NTTグループの総合不動産会社として1986年に設立され、30年が経ちました。オフィスビルの開発・賃貸事業を軸に成長し、商業事業、住宅事業、グローバル事業などへと事業領域を拡げ、近年ではホテル事業、高齢者向け住宅事業、リート等を加え、まちづくりといった大きなテーマに取り組むまでに成長しました。

これからの私の役割は、当社を築いた先人達が蒔いてきた種を大きく実らせていくことと考えており、立場の重さに身が引き締まる思いです。

コーポレートスローガン「誠実に、革新的に」を踏まえ、お客さまに臨む姿勢は「誠実に」、ビジネスの取り組み方は「革新的に」事業を進め、世の中に求められる企業として、これからの新たな30年を築いてまいりたいと考えております。

中期経営計画の進捗状況

当社は中期経営計画「中期ビジョン2018～さらなる成長をめざして～」に基づき、事業を進めてまいりました。最終年度である2018年度(2019年3月期)には営業収益2,000億円、営業利益300億円の目標を掲げております。



代表取締役社長

中川 裕

社長メッセージ

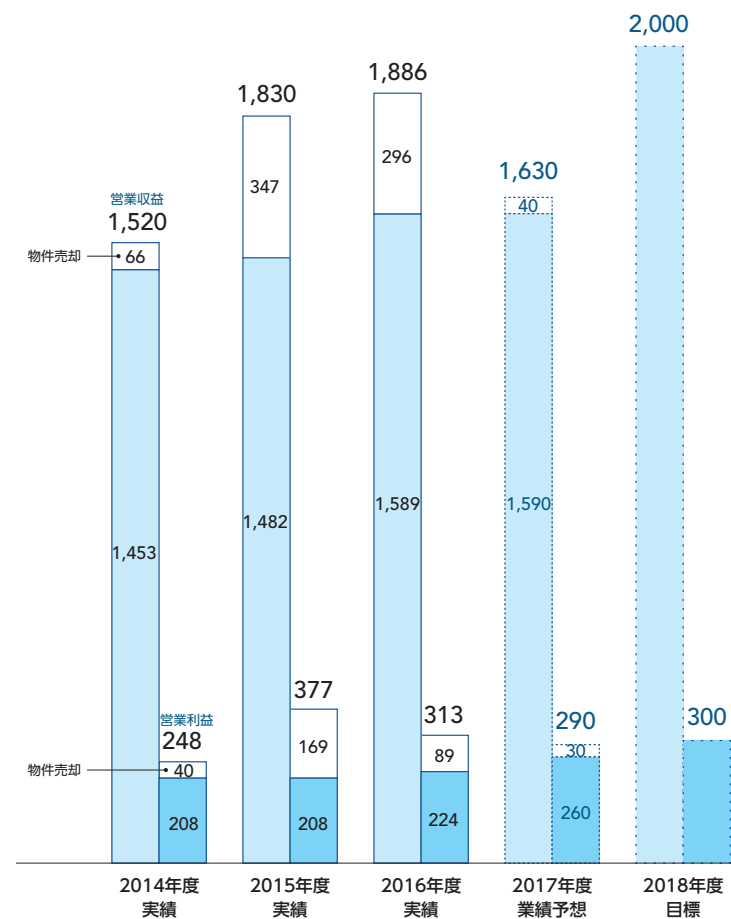
NTT都市開発について	01
社長メッセージ	03
特集 「歴史・文化」の継承と共生	07
連結財務ハイライト	11
At a Glance	12
NTT都市開発のビジネス	13
コーポレート・ガバナンス	21
役員一覧	23
独立役員からのメッセージ	24
CSRマネジメント	25
データサマリー	27
会社情報	30

2016年度(2017年3月期)は営業利益313億円と前年度に引き続き目標を達成しましたが、ポートフォリオの多様化に伴う一過性の物件売却益を含んだ実績であり、物件売却を除くベースでは営業利益224億円となりました。2017年度(2018年3月期)は営業利益260億円と増益を見込んでおり、2018年度(2019年3月期)はさらなる増益を果たしてまいりたいと考えております。

オフィス・商業事業においては、東京オリンピック前にオフィスビルの大量供給が想定されているため、テナントとのリレーションを強化し、安定的な事業運営の維持に努めるとともに、シェアオフィスなど新しいワークスタイルに応じたオフィスの提供にも取り組みます。住宅事業ではライフスタイルや人口動態の変化を踏まえ、お客さま目線の商品企画を行い、高齢者向け住宅事業、リノベーション分譲事業や賃貸マンション事業の展開などを通じてさらなる成長をめざします。また、グローバル事業については、英国や米国を中心として事業環境を適切に見極め実績を積んできたところであり、今後もリスク管理を徹底しながらグローバル事業を展開し、海外市場の成長力を収益源として取り込むとともに、ポートフォリオの分散も行ってまいります。

さらに持続的な成長に向け、「大手町2-1プロジェクト」や「新橋一丁目プロジェクト」などの複合開発、京都の「新風館再開発プロジェクト」や沖縄の「ハイアット リージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄」などのホテル開発等へ投資を行ってまいります。

中期経営計画の実績と計画
(単位:億円)



NTT都市開発について	01
社長メッセージ	03
特集 「歴史・文化」の継承と共生	07
連結財務ハイライト	11
At a Glance	12
NTT都市開発のビジネス	13
コーポレート・ガバナンス	21
役員一覧	23
独立役員からのメッセージ	24
CSRマネジメント	25
データサマリー	27
会社情報	30

地域社会との協調

当社は、日本全国の地域社会とともに成長してきたNTTというグループの中の総合不動産会社であり、各地域社会の歴史・文化などを尊重し、行政・地域社会の方々とともに長期的な視点に立って街の魅力づくりを検討してまいりました。

例えば京都では、歴史的建造物である大正時代の電話局の外観を活かしたホテルと商業の複合開発である「新風館再開発プロジェクト」、歴史的建造物をホテルにコンバージョンする「元清水小学校開発プロジェクト」など、歴史・文化の色濃い街並みと調和しつつ、地域の魅力



向上やコミュニティ活性化に寄与する開発計画を進めております。東京の「原宿駅前プロジェクト」では、再開発を通じて原宿駅前エリアの価値を高めることで地域の発展に貢献してまいります。

中長期的な企業価値の向上をめざして

NTTグループにおける当社の役割のひとつにCRE (Corporate Real Estate:企業不動産)の推進があります。NTTグループの保有する不動産についてオフィス、住宅、商業施設などへ再開発・利活用し、不動産の利便性と付加価値を向上させ、エリアの価値を高めていくことなどを目的とするものです。

当社はNTTグループの総合不動産会社として、お客さま、株主・投資家の皆さま、地域社会の皆さま、パートナー企業の皆さまをはじめとするステークホルダーの皆さまと誠実に向き合い、中長期的な視点からまちづくり、地域づくりに携わりつつ、国内外の事業の拡大やサービスの向上を推進し、中長期的な企業価値の向上と社会への貢献を図っていく所存です。

皆さまにおかれましては、引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

社長メッセージ

NTT都市開発について	01
社長メッセージ	03
特集 「歴史・文化」の継承と共生	07
連結財務ハイライト	11
At a Glance	12
NTT都市開発のビジネス	13
コーポレート・ガバナンス	21
役員一覧	23
独立役員からのメッセージ	24
CSRマネジメント	25
データサマリー	27
会社情報	30

